



体験談 「人生初でした」

真砂支部 K O

私が酒に手を出したのがいつだったか、よく覚えていません。二十二歳で大学研究室に配属された時の歓迎会だったかも知れません。かすかに記憶しているのは、トイレで腰を抜かして吐き続けていた様に思います。

当時は、対人恐怖症気味で、学内では孤立している状態でした。研究室でも余り協調性のない学生で、社会人となっても直りませんでした。新入社員研修では、協調性を持つ様に指導され、そこで頼ったのが酒でした。

確かに仕事の悩みや愚痴で相談に乗り合ったり、馬鹿騒ぎをして対人恐怖を乗り越え、仲間に入ることができました。酒のお陰だと思ってきました。プライベートでも、居酒屋で良く会う常連客と、同じ手法で仲良くなったりもでき、酒に頼った人脈形成にはまっていきました。しかし素面の時に集まるとか、より深い意味有るつきあいになったものなど、なかったのです。どんどんと孤立は深まり、周囲との折り合いも悪くなっていきます。三十代なかばで引きこもり傾向が強くなっていきました。この寂しい状況は偶然にも、異動という形で解消されます。新しい職場での酒に頼った仲間作り、そして又悪化していく人間関係。そしてそのたびに新しい職場に流れていく。点々と様々な部署を移って行って、もう行く所がないと悟った時、最初の退職に至ります。次に選んだ職業は貨物運輸業です。就業時間のほとんどを1人で過ごせるという理由からでした。少し前から独身寮を出て、1人暮らしを始めてもいました。運転を生業としていたのに酒は止められません。そのうちに、仕事に穴を開けるまで飲む様になり、禁酒か退職かの二者択一をつきつけられて、退職を考えてしまう事態になります。結局一旦は断酒できてしまうのですが、ここで又、異動というでき事で再飲酒となり、二度目の退職を経て、引きこもり、連続飲酒、幻覚妄想、そして人生初の入院とつながります。この妄想の恐ろしかったこと、入院中の逃げ様のない人間関係の窮屈さから、二度と酒は飲まないという動機が、初めて生まれました。入院先の藍陵園病院で、主治医の大久保先生、宿南先生、ケースワーカーの片山さんのお陰で新阿武山クリニックにつながり、断酒会につながる事ができました。まだ回復への道は始まったばかりですが、アルコールプログラムと例会出席で、断酒新生を目指したいと思います。茨木市断酒会の皆様にはお世話になります。今後も宜しくお願い致します。

◎ 心 広く

◎ 心 豊かに

◎ 心 穏やかに

断酒表彰

T K 14年
K H 14年

茨木市断酒会 行事案内

◎

朋友断酒会 行事案内

◎ 芦屋断酒会創立30周年研修会

5月15日(日)12:30~16:00
芦屋市民センター

◎ 奈良県断酒連合会 第6回アメリスト一日研修会

5月15日(日)10:00~15:30
大和郡山市 市民交流館 参加費:1,000円

◎ 第3回東大阪断酒会1日研修会

5月22日(日)10:00~16:00
希良里ビル施設棟6階 イコーラムホール
研修費:1,500円

◎ 京都府断酒平安会創立43年記念大会

5月22日(日)13:00~16:00
長岡京記念文化会館

◎ 池田市断酒会一泊研修会

5月28日(土)13:00~28(日)11:00まで
陽松庵 研修費:6,500円

◎ 池田市断酒会創立40周年記念大会

5月29日(日)12:30~16:00
陽松庵 参加費:500円 ㄨ5/10

◎ 豊中市断酒会一日研修会

6月5日(日)10:00~16:00
豊中市立福祉会館
研修費:1,300円 ㄨ5/29

◎ 南河内断酒一泊研修会

6月11日(土)12日(日) 11日13:00~
富田林 料亭 門前屋
研修費:9,500円 ㄨ5/22

◎ 第39回津山断酒新生会一泊研修会

6月18日(土)19日(日)18日 11:00~
上齋原文化センター 研修費:9,000円 ㄨ:5/31

◎ 泉州断酒連合会一日研修会

7月3日(日)10:00~16:00
和泉市立人権文化センター
研修費:1500円 ㄨ6/15

◎ きづな会

5月15日(日)13:30~15:30
新阿武山病院内

◎ 金中夜間例会

5月19日(木)18:30~20:00
金岡中央病院内

◎ 茨木市断酒会昼例会

5月12日(木)福祉文化会館 13:30~15:30
5月26日(木)キグナス作業所 13:30~15:30